

持続可能な地域社会を共創する「どろんこ会×南魚沼の農業」の取り組みが 新潟県環境賞「エコの芽部門」を受賞！

新潟県南魚沼市におけるどろんこ会グループの田植え・稲刈り体験、農業生産法人「株式会社南魚沼生産組合」設立、南魚沼どろんこ保育園の地域活動など、持続可能な地域社会を創る一連の取り組みが、令和2年度新潟県環境賞「エコの芽部門：未来の自然を守る子どもたちの活動」を受賞したことをお知らせいたします。

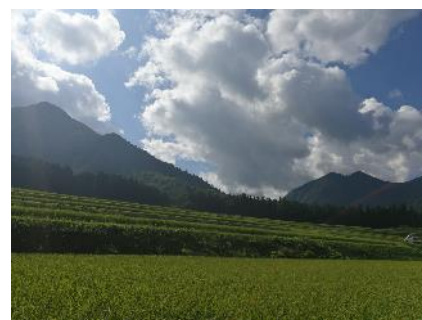


■受賞対象となった持続可能な地域社会の共創とは

どろんこ会グループでは、日本の主食であるお米の美味しさと、そのお米がどうやって作られているか、収穫を含め生産にかかわる労働を園児たちにもっと知ってほしいと考え、園児がまだ10名ほどだった創業当時から毎年、南魚沼で子どもたちの田植え・稲刈り体験、自然体験、もみ殻を燃料にして炊く「ぬか釜ご飯」を現地の民宿で味わうなどの食育活動を実施しています。令和元年度は、首都圏から約1,200人の園児たちや保護者、職員が南魚沼を訪れました。（令和2年度はコロナのため中止）

地元の方たちと一緒に育ててきたこの取り組みをさらに発展させ、地域間連携や雇用の創出、減農薬の給食米の自給自足、食の循環などを目指して平成25年に南魚沼生産組合を設立。また、地域の子育て支援を担う南魚沼どろんこ保育園を開園して4年目となりました。園児たちに素晴らしい経験の機会を用意してくれる地元の方々への恩返しになればと思い、担い手が激減している中山間地を中心に25haの田んぼを南魚沼生産組合が引継ぎ、南魚沼の農業維持と原風景を守る活動にも取り組んでいます。この受賞を励みに、南魚沼の農業と人をつなぐ取り組みで、これからも南魚沼の未来を広げてまいります。

（株式会社南魚沼生産組合 HP <https://www.minami-uonuma.jp/>）



どろんこ会グループ（社会福祉法人どろんこ会、株式会社ゴーエースト、株式会社日本福祉総合研究所、株式会社南魚沼生産組合）は全国130箇所を超える認可保育園、事業所内保育所、児童発達支援センター、子育て支援施設等を運営。次代を担う子ども達の「にんげん力」を育む体験型保育・自然保育を行う。乳幼児期の性教育や男性保育士比率の高さなど、各種メディアでもその取り組みが紹介されている。1998年設立。職員数約2000人。利用者数約7000人（2020年現在）

HP : <https://www.doronko.jp/> Facebook : <https://www.facebook.com/doronkokai/>

Youtube : <https://youtu.be/d-SV7YuQmIM> Twitter : https://twitter.com/doronko_official

Instagram : https://www.instagram.com/doronko_official/

【本リリースに関するお問い合わせ先】

どろんこ会グループ（東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル 13F）

広報担当 TEL : 03-5766-8059 Email : koho@doronko.jp